

## 中野駅新北口駅前地区における基盤整備の進捗状況について

中野駅新北口駅前地区で整備を計画しているペDESTリアンデッキ、駅前広場等の基盤施設については、現在、独立行政法人都市再生機構（以下「UR都市機構」という。）、東日本旅客鉄道株式会社（以下「JR東日本」という。）及び囲町東地区市街地再開発組合への委託により、実施設計を進めており令和6年度の工事着工を目指している。

今回、これら整備に向けた進捗状況について以下のとおり報告する。

### 1. 駅前広場の整備についての説明会開催状況

中野駅新北口駅前広場の整備について、基本設計の内容、整備イメージ、今後の施工展開など、本年第2回定例会報告「中野駅新北口駅前地区における基盤整備の進捗状況について」の内容を基本として、区民への周知及び今後の新北口駅前地区における工事展開周知などを目的として、説明会を開催した。開催状況は以下のとおり。なお、説明会は南口駅前広場の説明会と同時開催とした。

- ①開催日時：第一回 2023年9月4日（月）午後7時～8時30分  
第二回 2023年9月10日（日）午後2時～3時30分
- ②開催場所：区役所 第8・9会議室（両回共）
- ③出席者数：第一回 29名 第二回 16名
- ④主な意見と区の見解

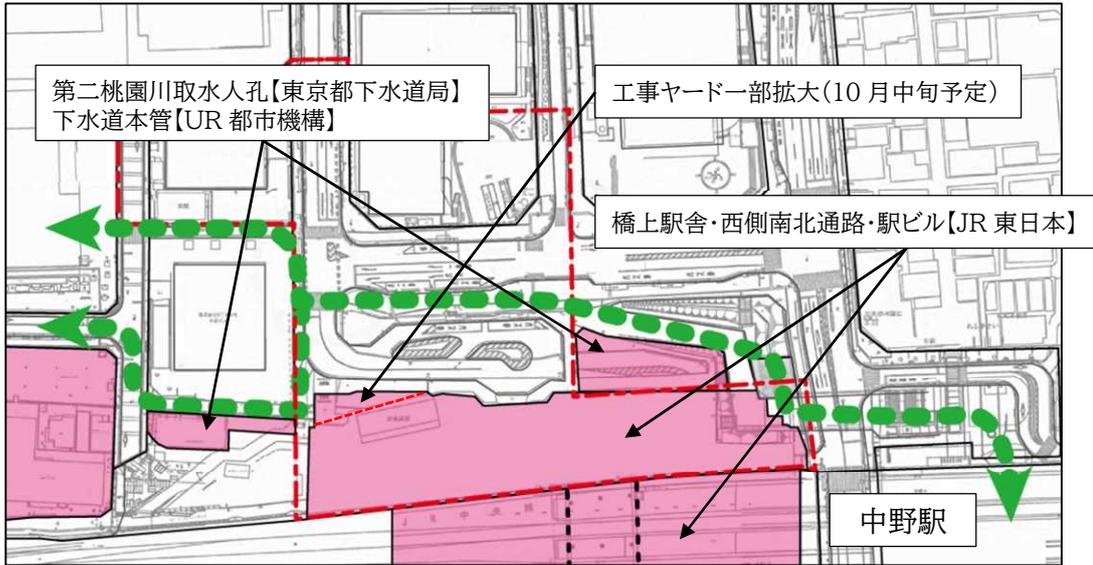
主な意見	区の見解
公共交通が便利になるが、歩行者、自転車の利便性にも配慮が欲しい。	歩行者と自転車の交錯が課題である。周辺自転車駐輪場や自転車通行帯の整備など自転車利用と安全な歩行空間を確保する。
工事中の歩行者動線はどのようになるのか。	必要な歩行者動線は安全を確保し工事工程を検討している。

### 2. 工事展開状況

現在、新北口駅前地区では以下のとおりの工事が進められており、今回、これら工事の進捗に伴い一部工事ヤードを拡大する予定である。

なお、今後とも効果的、効率的に工事ヤードが展開できるよう各事業者をはじめ関係機関とも調整、連携を図りながら進めていく。

### 現況工事展開（工事ヤード状況）図

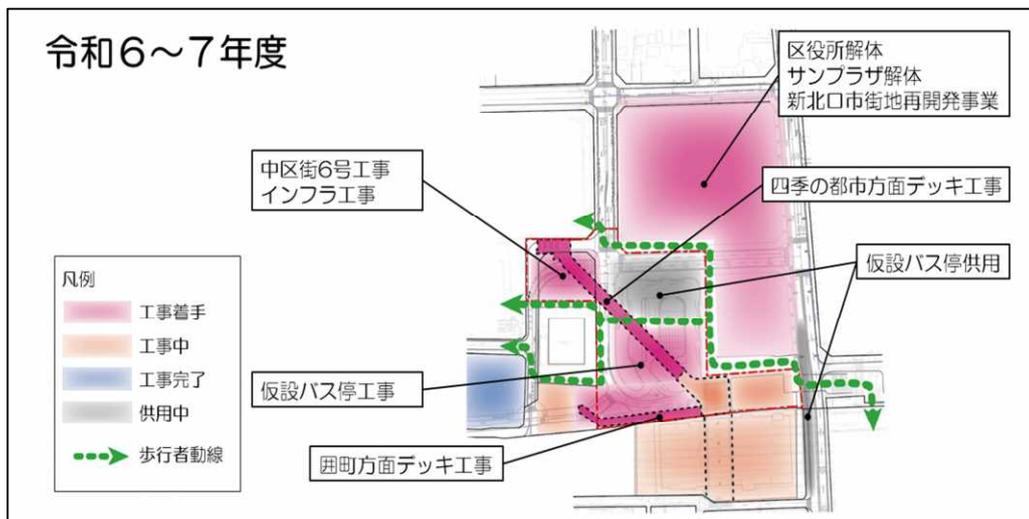


### 3. 施工調整状況

新北口駅前地区ではUR都市機構による中野四丁目新北口駅前土地区画整理事業が進められており、中野区役所及びサンプラザ、税務署の各跡地や補助223号などを含めた街区再編により、基盤施設や新北口市街地再開発事業を展開する計画である。

さらに当該区画整理事業と新北口市街地再開発事業は一体的施行により、現在の各施設の撤去、その後の各敷地、用地の再編により、新たな施設、事業への使用収益を進める予定であり、新北口駅前地区はこうした一連の展開として事業を進める計画となっている。

### 施工展開図



これら事業展開では、中野区役所低層棟の跡地に仮設バス停の整備を計画しており、現在の北口バスロータリーの機能を移転し、工事ヤード化することに

よりペDESTリアンデッキや交通広場の整備を順次進めていく予定である。

この中で、現在、新北口駅前地区の事業見直しに伴って、区役所の解体時期、その後の仮設バス停整備など、施工展開に支障しないよう対応を検討しているところである。今後、UR都市機構をはじめ、JR東日本、バス事業者、交通管理者とも調整、協議を図りながら必要な対応を図る予定である。

また、中野西自転車駐車場（中野四丁目9番）については、中野四丁目新北口駅前土地区画整理事業及び基盤施設整備の進捗に伴い、令和6年4月1日をもって廃止するため、代替施設の設置に向けて調整中である。これについては、調整が整い次第報告する。

#### 4. 今後の予定

令和6年	区役所解体、仮設バス停整備工事 中野税務署解体 ペDESTリアンデッキ工事着手
令和7年	中野税務署跡地インフラ移設工事
令和8年	中野駅新北口改札開業
令和11年	中野駅新北口交通広場供用開始